

長野県防災サポートアドバイザー(SA)派遣制度

異常な天然現象により公共土木施設が被災した際、建設事務所、砂防事務所、市町村からの要請に基づき、「防災サポートアドバイザー」を現地に派遣し、災害復旧活動をボランティアとして支援する制度で「長野県防災サポートアドバイザー協会」(事務局:(公財)長野県建設技術センター)が運営しています。

SAは長野県建設部および(公財)長野県建設技術センターの土木技術者OB等、133名(R6.4.22現在)で構成され、平成24年6月15日に本協会、(公財)長野県建設技術センター、長野県の3者で協定が締結されました。

【災害復旧支援活動】

- 1、災害調査に関する支援(管理者と協働で実施)
- 2、復旧工法に関する技術的助言
 - 1, 2については原則、災害時の初動態勢における災害調査に関する支援
- 3、災害に関する自主通報
- 4、災害復旧技術の継承活動

【活動実績】

- ★H24年度実績
 - 諏訪建設事務所(7.29豪雨)で4人が支援活動を実施
- ★H25年度実績
 - 大町建設事務所(6.19豪雨)、上田、佐久、伊那、飯田、北信建設時事務所(9.16台風18号)の6事務所で9日間、のべ18人が支援活動実施
- ★H26年度実績
 - 北信建設事務所(4.1融雪)木曾建設事務所(7.9梅雨前線豪雨・台風8号[南木曾町土石流])、大町・長野建設事務所、白馬小谷村(11.22神城断層地震)で13日間、のべ28人が支援活動を実施
- ★H29年度実績
 - 長野建設事務所(8.11豪雨)で、のべ2人が支援活動を実施
- ★R1年度実績
 - 佐久・松本・千曲・須坂・北信建設事務所、御代田町、佐久市、佐久穂町、上田市、東御市、長和町、須坂市、飯山市(10.13台風19号)で15日間、のべ30人が支援活動を実施
- ★R2年度実績
 - 飯田建設事務所(7月梅雨前線豪雨)、飯山市(7月豪雨)で3日間、のべ3人が支援活動を実施
- ★R4年度実績
 - 土尻川砂防事務所(8月6日豪雨[薬師沢石張水路被災])、小川村(8月5日豪雨)で3日間、のべ3人が支援活動を実施

発足以来の県・市町村の災害に対し、のべ88人のアドバイザーを派遣し、円滑な災害復旧事業の促進に寄与しています。

【SA派遣制度フロー図】

